



校庭芝生化ニュースレター

育てよう！校庭の芝生

2011年9月

芝生で地域が元気！

緑のじゅうたんだから、裸足で歩きたくなる、遊びたくなる。校庭の芝生化により、子供の笑顔が広がり、元気になっていく。それを支える地域も、みんなで協力することで、つながりがより深まっていく・・・。

でも・・・「校庭を芝生化することは、大変なこと？」
「芝生化した学校はどんなことを経験してるんだろう？」
「子供たちや地域にはどんな変化があったんだろう？」

校庭が芝生になって2年目と4年目の学校を訪れ、話を聞いてみました。

Index

- 芝生の種類と特徴を理解しましょう！
- 運動会の後は、養生が鍵！
- 校庭拝見
(西東京市立碧山小学校、葛飾区立東金町小学校)
- 芝生化あどばいす①
- Lawn Forum(東京芝生応援団の活動紹介)
- 校庭芝生化シンボルキャラクター募集

検討中 計画中

芝生化を検討されている学校関係者の方へ

芝生の種類と特徴を理解しましょう!

まず、芝生の種類を知ろう

芝生には、「暖地型芝草」(夏芝)と「寒地型芝草」(冬芝)があります。

| | |
|---------------|----------------------------------|
| 暖地型芝草 (夏芝) | 暑い気候で旺盛に伸びますが、秋以降は枯れ、春から再び生育します。 |
| 寒地型芝草 (冬芝) | 暑さに弱いですが、春、秋に旺盛に伸びます。 |



東京では、気候の関係で暖地型芝草と寒地型芝草のどちらか一つだけで一年中緑の芝生を保つことはでき

ません。一年中美しい緑の芝生を希望する場合は、この2種類の芝生を組み合わせます。

踏圧に強いノシバ

暖地型芝草のひとつにノシバがあります。ノシバは、葉の幅が広く、粗めなのが特徴。競技場などに良く使われるバミューダグラスに比べ、必要な芝刈り量が比較的少なく、踏圧に強いため導入を検討する学校が増えています。

(代表的暖地型芝生のノシバとバミューダグラスの比較)

| 芝種の特徴 | 耐踏圧性 | 回復力 | WOS※ | 維持管理 |
|--|---|---|------------------------------|--|
|  <p>ノシバ ・葉は幅が広めで硬い ・踏圧に強い ・生長が緩やか</p> | ノシバはバミューダグラスに比べ耐踏圧性が高い | バミューダグラスに比べて傷んだ場合の回復力は低い | バミューダグラスに比べてWOSの効果が低い | ノシバはバミューダグラスより刈草量が少ないことから、草刈りに係わる労力や廃棄物量も軽減される |
|  <p>バミューダグラス ・葉は細く柔らかい ・ノシバに比べ踏圧に弱い ・生長が速い</p> | バミューダグラスは、茎葉部が柔らかく擦り切れに弱いことや、ほふく茎が地表近くが多いため、踏圧の影響を受けやすい | バミューダグラスはノシバに比べ、回復力が高い。ただし、過度の踏圧を受けると生長は抑制されその回復力は期待できない。 | WOSはバミューダグラスにおける効果がノシバに比べて高い | ノシバに比べると刈草量が多いため労力がかかる |

※WOS(ウインターオーバーシード)=冬季の緑度保持と夏芝の保護を目的に、冬芝の種子を追い撒きする技法。冬芝との組み合わせで一年中緑をキープできます。

出典：校庭芝生化に適した芝草品種の調査研究結果(東京都農林総合研究センター)

調査の対象として、ノシバは朝朝、朝朝、ひめの等、バミューダグラスはティフトン419、ティフウェイII、リビエラを用いています。

芝生化 済み

すでに芝生化されている学校関係者の方へ

運動会後は、養生が鍵です!

いろいろな芝生の休ませ方

運動会の使用で、芝生面の密度が低くなり、土が見えてしまっていないですか? このような時は、芝生を休ませることが大切です。行事で使った翌日は、養生の日として使用しないなどの工夫をしましょう。しかし、校庭は使うためのもの、使いながら、休ませる方法を考えてみましょう。

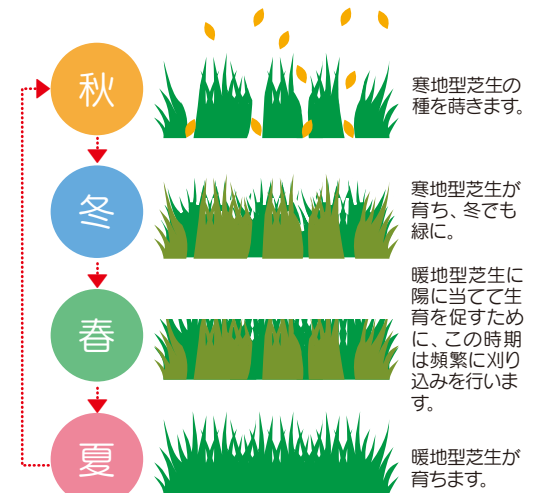
| | |
|------|--|
| 休ませ方 | <ul style="list-style-type: none"> 一部養生区域を設けるなど、使用場所を区切る 午前中のみ使用など、使用時間を区切る 一定期間激しい運動や球技は行わない |
|------|--|

※時期等によって方法は異なります。

ほかに、散水や施肥の量を多くするなどの維持管理作業に配慮することも必要です。

WOS(ウインターオーバーシード)の仕組み

9月~10月にWOSを行うと、一年中緑の芝生を楽しむことができます。



WOSを行う時期は毎年同じ時期とは限りません。詳しくは、専門家へご相談ください。

ふかふか

ほんとだ!

はだして歩ける

環境にもいいね

みんなで

芝生の手入れ

子どもたちの笑顔が違うね

芝生大好き!

校庭
拝見平成22年度
芝生化工事
3,400㎡諸岡浩校長(中央)
小泉ひとみ副校長(右)
後藤正矢教諭(左)

50 m が走り抜ける長方形の芝生



今まで校庭で遊ばなかった子ども達の姿も見られるように

子供たちのために緑の校庭を！

風が吹くと校庭の砂が舞い上がり、近隣から何とかならないかという要望を受けていました。また、教室にも砂が入ってくる状況だったので子供たちのために、是非、緑の校庭を実現したいと考え、平成22年度に芝生化を実施しました。現在は、地域の方や、保護者からなる芝生委員会が中心となって、緑の校庭づくりに日々励んでいます。

※
児童を中心に地域ぐるみでポット苗の補植を実施
順調に生育し、現在は、ほぼ回復へ

※苗床に小さな芝苗を植え付けたもの

校庭の中央部分の芝生がはげてしまったため、専門家に相談の結果、7月に5年生を中心に、ポット苗を育て補植する活動を実施しました。その際に芝生運営委員会、PTAや市教育委員会の方々などに協力いただきました。

参加した児童からは「芝生が早く元気になって、また遊べるのが楽しみ」、「結構簡単にできた。ポット苗を植えるのが楽しかった」という声が聞かれました。今年参加の児童は来年、下級生に補植のやり方を教えることもできます。ポット苗の補植を通じて、芝生を自分達のものとして意識し、育てるといった気持ちが育まれるとともに、今後の維持管理の方法や体制を考える一歩となりました。

ポット苗の補植の様子は、ニュースレター裏面「芝生化あどばいす①」をご覧ください。



芝生の上で初めての運動会



芝生の上で「なかよし給食会」

ここが大変でした
芝生化克服ポイント

(碧山小学校の校長、副校長先生達にお聞きしました。)

試行錯誤の連続！

「西東京市初の全面芝生化だったこともあり、事前に他市の芝生化の学校を訪れたり、講習会に参加したりしましたが、芝生についての知識が不十分でした。虫が発生し、あっという間に芝生が黄色くなってしまったことも。施肥やオーバーシーディング、養生の時期等の維持管理に関して、今も全く問題や悩みがないわけではありません。

しかし、一度裸地化させてしまった校庭の芝生を再生させるというすばらしい体験をしました。これは、専門家の指導の下、子ども・保護者や地域・教育関係者、皆で力を合わせた結果だと思っています。この経験からどんな問題も乗り越え解決できるという想いでいます。」

芝生を通じたコミュニケーションの喜び

「芝生を通じて、人と人との距離が縮まるとともに、コミュニケーションをできる喜びがあります。そして、何より、芝生で気持ちよさそうに遊ぶ子どもたちの笑顔・保護者や地域の方々の喜びの声は、私達の大きな支えとなっています。」

校庭
拝見

平成20年度
芝生化工事
1,700㎡



グリーンキープス会長 大柴昇氏(右)
地域コーディネーター 上田知子氏(中央)
大須賀健副校長(左)



グリーンキープスの活動は月2回



子どもが引っこからないようトラックに伸ばした芝生を手作業で刈り取り



放課後、芝生の上で遊ぶ子ども達



グリーンキープス感謝のイベント(児童と共に給食会)



親子スポーツ大会(グランドゴルフ大会)

維持管理と利用をサポート「グリーンキープス」

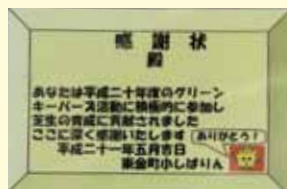
グリーンキープスは、学校と協力し、毎月2回、芝刈り、雑草取りを行なっています。地域の方、自治会、PTA、先生、子どもたちが、毎回30~50名参加しています。芝生化の工事が始まる前から、メンバー募集し、協力体制を整えてきました。参加は自由で、協力できるときに行う形です。

土・日の午前中は、6団体(野球4、グランドゴルフ2)が校庭を利用。午後は子ども達のために開放しています。利用後は、各団体にブラッシング、落ち葉拾い、ゴミ拾いなどを行ってもらいます。

※
〈地域コーディネーター作成の活動報告と感謝状〉



グリーンキープスの活動報告と今後の作業予定を掲載した「しばりん通信」。定期的に発行し、情報を発信・共有しています。



年5回活動に参加した方に感謝の気持ちを込めて、手作りの感謝状が送られます。

※学校と話し合い、学校、家庭、地域が協力し、よりきめ細やかで豊かな教育環境を作り出す具体的な支援活動を調整する役割を担う人。(葛飾区の場合)

ここが大変でした
芝生化克服ポイント

(グリーンキープスの皆さんにお聞きしました。)

当初は地域の方が協力してくれるか不安…

「芝生化の話聞いたとき、地域の方が協力してくれるか不安でした。最初は10人くらいからスタートし、段々と増えていきました。初めてでも参加しやすいよう積極的に声を掛けたり、何かあった際の連絡体制を作ったりしました。活動スケジュールや活動報告を定期的に行ってくれる地域コーディネーターの存在は大きかったですね。いつでも誰でも、途中からでも参加しやすい雰囲気づくりが大切ですね。」

夏は芝が枯れかけた

「昨年の夏は猛暑で、芝生が枯れかけました。専門家呼び、撒水の方法など対応の仕方を聞き、見事に芝生は復活しました。何かトラブルがあった時に、相談できる専門家がいることは大きいですね。」

また、補植などで、工事が必要になった際の業者選びも重要です。ただし、業者任せにするのではなく、自分達で納得のいくまで、施工状況をチェックしたり、芝生の勉強をすることも重要です。」

芝生化 あどばいす

裸地化した芝生に対するアドバイスを専門家にお聞きしました。(西東京市立碧山小学校)

芝生とふれあいながら、芝生への 関心と愛着を深めてもらいたい。



校庭芝生専門家
石井 幹生 氏
財団法人 都市緑化機構
芝生管理技術者2級

裸地化した芝生、原因はいろいろ

今年の6月、「校庭芝生化に関する技術支援業務」の専門家派遣を受け、西東京市立碧山小学校の校庭の芝生を見に行くと、芝生の裸地化が進み、裸地化した部分で土壌が硬くなっていました。

状況を見ると、土壌が硬化しているところに校庭をやや使いすぎの傾向がありました。また、それをフォローする維持管理、特に散水や肥料散布の不足、土壌硬化を緩和するエアレーション^{*}などの作業も十分に行われていないなど、複合的な要因が考えられました。



ポット苗の
補植前

裸地部分を児童がポット苗で補修

学校側の「裸地を芝生に戻したい」という要望に応え、ポット苗を使った補修、それも芝生を使っている人たちが直すことを提案しました。ポット苗を植え付けるというプロセスを体験することで、芝生というのはこういうものだ、と理解してもらおうことが大切と考えたからです。

ポット苗を育てる

ポット苗には、生育速度の速いバミューダグラス系の芝草、特に碧山小学校も使っているティフトン芝が最適です。西東京市教育委員会の速やかな準備もあって、植え付けの約



1ヶ月前の6月24日に5年生の児童と一緒にポット苗を作り始めることができました。その後、子どもたちや先生方が懸命に散水を行ってくださり、ポット苗は順調に生育しました。

ポット苗による補植当日(7月22日)は、5年生77名と先生方、保護者や地域の方々約10名、西東京市職員の方々などが、約2000のポット苗を植え付けました。土壌硬化が進んでいたこともあり、大部分は業者さんが苗を植え付ける穴を掘ってくれましたが、一部は子どもたちに実際に地面を掘って穴を掘ってもらいました。それは土壌が硬くなっていても、芝生が生えていくんだということをわかって欲しいと考えたからです。

裸地化を恐れず、自分たちで直す

夏休みを経て、先生方を始めとする方々の献身的な維持管理作業もあって、碧山小学校の芝生はほぼ回復しました。余ったポット苗で校庭の一部に圃場^ほをつくり、来年に向けての備えもできました。

碧山小学校の場合、児童一人あたりの校庭面積が小さめであること、校庭開放がさかんであることから、裸地化が発生する可能性は今後もあります。しかしながら、裸地化を極端に恐れる必要はありません。裸地化しても直せるという自信がついたと思います。また、裸地化を進めないために、校庭の使い方や維持管理技術を学校や保護者、地域の方々がいろいろと経験しながら学び、工夫していくことが大事だと思っています。

今年のポット苗による補修には5年生が参加してくれました。来年は6年生になって、下級生を教えながらポット苗を作り、学校全体、ひいては地域の方々と一緒に活動してくれるとうれしく思います。



ポット苗の
補植から
一ヶ月

私たち、都市緑化機構の芝生専門家は、そういった活動を積極的に支援していきたいと思っています。

^{*}地面に穴を開け、芝生の根に空気を供給してやり、芝生を活性化する

中面の「Lawn File① 西東京市立碧山小学校」と併せてお読みください。



セミナー レポート

山田茂秋氏

芝生の基礎知識から実践までを学んだ2日間！ 校庭芝生リーダー養成講座

平成23年6月11日(土)会場：緑と水の市民カレッジ
12日(日)会場：葛飾区立東金町小学校
葛飾区立南綾瀬小学校

東京都では、都市緑化の推進を目指し、校庭の芝生化を進めています。校庭芝生の維持管理に携わられている方、これから参加される都民を対象に、芝生管理のスキルアップを目指した講座を開催しています。

1日目



1日目は、芝生の種類や歴史にはじまり、芝生の管理に必要な基礎知識と管理の方法を、テキストやスライドを用い丁寧に解説。

講座後の質疑応答も盛んに行われました。

2日目



2日目は、実際に校庭を芝生化した学校で、見学と実習。

芝刈り機の使い方などの講習が行われました。

平成23年9月10日(土)・11日(日)にも「校庭芝生リーダー養成講座」を開催しました。来年度も6月頃の開催を予定しています。

ふかふか

ほんとだ！

はだして歩ける

環境にもいいね

芝生大好き！

子どもたちの笑顔が違ふね

芝生のひろば Lawn Forum

東京芝生応援団の活動紹介



東京芝生応援団は、東京都の校庭芝生化事業に協力するとともに、芝生化に取り組む都内公立小中学校及び地域関係者を支援しています。

株式会社 I H I 昭島事務所の有志が、昭島市立田中小学校で芝刈り活動「私達も校庭芝生化を応援します。」



当社の事業所が昭島市にあることから、社会貢献活動の一環として、地元の田中小学校の芝刈りを定期的にお手伝いしています。

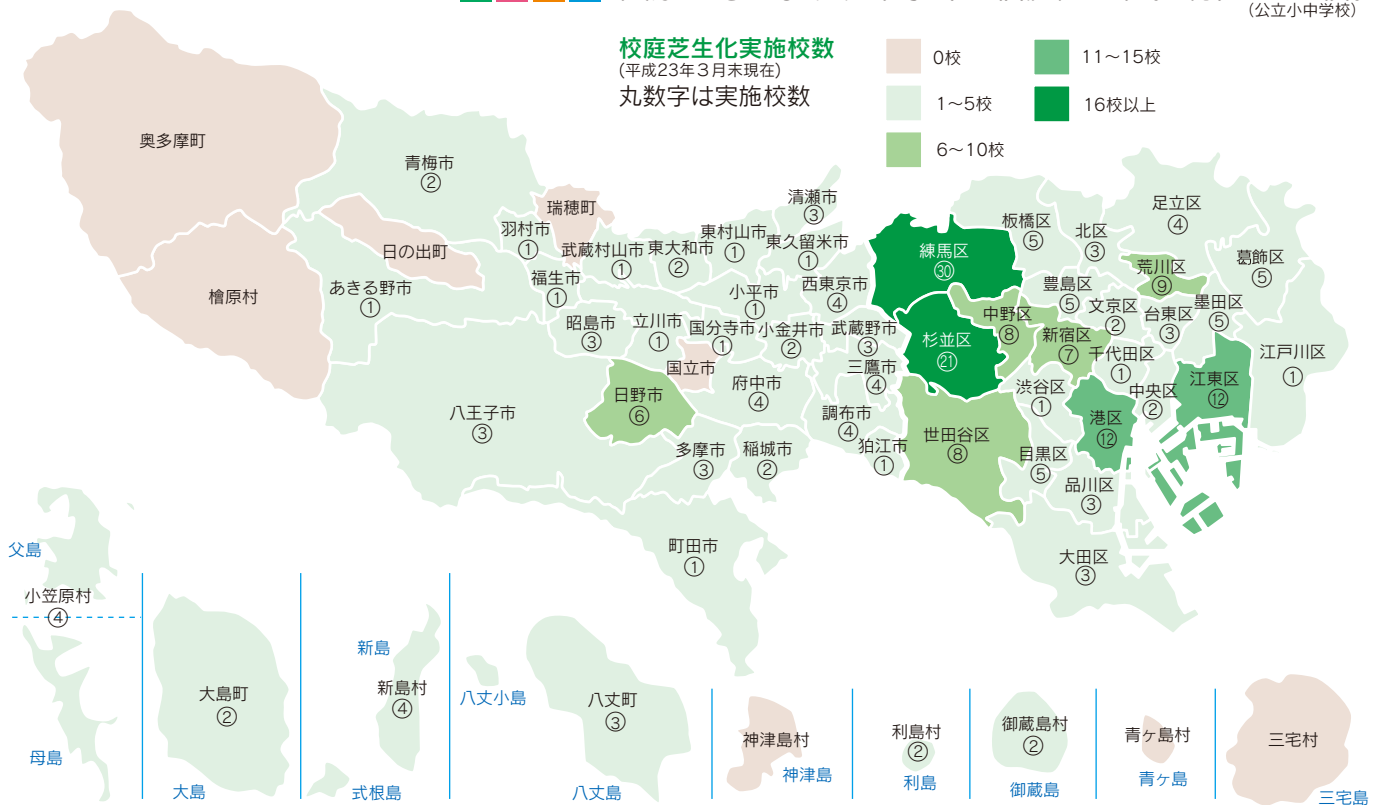
当日(7月23日)は、当社有志12名により、約1時間芝刈りを行いました。社員の子も参加し、みんなでいい汗をかくことができました。芝生もきれいに刈り込むことができ、さっぱりした様子にみんな満足していました。

次回は、2ヶ月後に芝刈りを行う予定です。当社は、校庭芝生の維持管理を通じて、地域社会とのコミュニケーションを図り、これからも、校庭芝生化を応援していきます。

校庭芝生化 DATA 広がっています、東京都の校庭芝生化。現在 228 校。 (公立小中学校)

校庭芝生化実施校数
(平成23年3月末現在)
丸数字は実施校数

- 0校
- 1~5校
- 6~10校
- 11~15校
- 16校以上



募集中!!



僕の仲間、みんな集まれ~

皆さまの学校の校庭芝生化シンボルキャラクターを教えてください!

ボクは、葛飾区立東金町小学校校庭芝生化シンボルキャラクターの「シバリン」。児童の応募の中から選ばれたんだ。校庭芝生化を行っている小学校関係者の皆さん、ボクの仲間を紹介してください。次号で紹介するからね! 待っています! <下記までご連絡ください。>